

かめっ子だより No.60

令和7年7月29日
八尾市立亀井小学校
校長 柴山 八寿夫

頂点をめざせ！ 豆つかみゲーム大会に参加！！

なぜ、土・日曜日のアサガオの開花が確認できるのでしょうか？ それは、私が学校にいるからであります。26日(土)は、“第13回小学校対抗「まめっ子くん」豆つかみゲーム大会 in EXPO”に参加するため一旦学校に集合し、子どもたちと一緒に万博会場へ行ってきました。

豆つかみゲーム大会とは、フジッコ株式会社が主催している大会で、小学校代表としてエントリーした3名1組のチームが、和食作法の基本であるお箸とお碗の正しい使い方を学ぶことを目的にフジッコが開発した「まめっ子くん」(同上写真)を使って、1分間に利き手に持ったお箸で豆をつかみ、逆手のお碗にある穴に豆を何粒乗せられるかを競うゲームです。亀井小学校では、「かめっ子まつり」の時に毎年実施している“おはし検定”で名人になった子の中から参加希望の申し出があり、応募した結果、出場権を得ることができました。

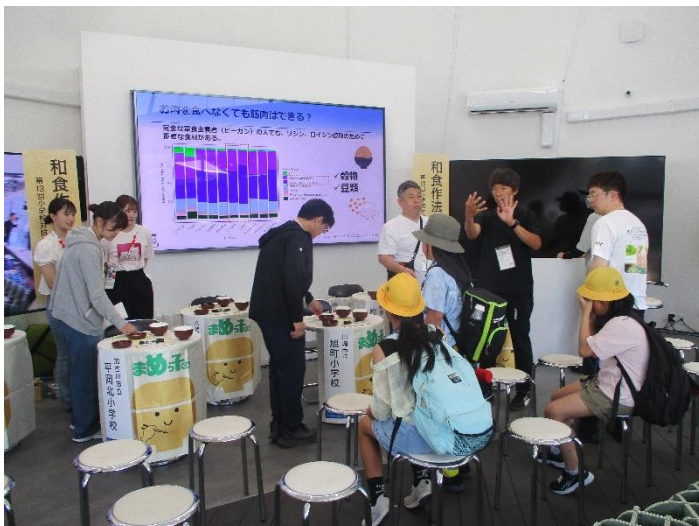
今大会に参加したのは、次の6校。普段は8校の参加なのですが、今大会は会場の広さの関係

①	加古川市立平岡北小学校	兵庫県
②	川崎市立旭町小学校	神奈川県
③	神戸市立美野丘小学校	兵庫県
④	長岡京市立長岡第三小学校	京都府
⑤	八尾市立亀井小学校	大阪府
⑥	和歌山大学教育学部附属小学校	和歌山県

もあって、6校に選ばれたそうです。それでも20校以上の応募があったようで、その中から選ばれ、いきなり大阪代表。プレッシャーは半端ではありません。

10時30分、大会会場に集合。大会の流れについて簡単な説明があり、一旦解散。昼食休憩の後、12時40分に再集合。さあ、

いよいよ始まりです。会場にはたくさんのテレビカメラが設置されており、緊張は最高潮！



本番に向けた綿密な打ち合わせ



あっ、杉浦太陽さんだ！